

# 高齢者が安心して暮らせるまちづくりをめざして

## 認知症をもっと知り、地域で支えよう!!

### 認知症とは？

脳は、人間の活動をコントロールしている司令塔です。さまざまな原因で、脳の動きに不都合が生じ、記憶力や判断力などが低下し、生活する上での支障がおよそ6か月以上継続している状態を指します。

### 認知症になると…

認知症の人が、記憶障がいや認知障がいから不安に陥り、その結果、周りの人との人間関係が損なわれることもあります。さらに、家族が介護疲れで共倒れになってしまうことも少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば、安心して穏やかに暮らしていくことが可能です。

### 年相応のもの忘れと認知症の違い

認知症は、誰にでも起こり得る病気ですが、年相応による物忘れとは異なります。

加齢による物忘れ	認知症による記憶障がい
「何を食べたか」思い出せない 目の前の「人の名前」が思い出せない 体験の「一部」を忘れる	「食べたこと自体」を忘れる 目の前の人「誰なのか」わからない 体験の「全部」を忘れる



周囲の人の気づきが早期発見、早期治療につながります！

### 早期発見の メリット

認知症の原因になる病気はさまざまですが、早期に発見し、治療やサポートを始めることで、症状の改善や進行を遅らせることができる場合があります。また、事前にさまざまな準備ができ、症状が軽いうちに、本人や家族が話し合っ今後の治療方針を決めたり、利用できるサービスを調べたりすることができます。

## 地域での支え合い～認知症サポーターになりませんか？～

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たずに、認知症の人やその家族を見守る人です。

市では、認知症サポーターを養成する活動を行っており、認知症という病気や対応方法について理解を深める講座を開いています。受講者には、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡ししています。

受講希望者は、地域包括支援センターへお問い合わせください。



● 問合せ先 地域包括支援センター ☎72-7551

### 徘徊、行方不明者情報を「防災メールまもるくん」で配信しています

● 問合せ先 介護保険課高齢者サービス係 ☎72-2111内線454

認知症高齢者が徘徊で行方不明になったときに、「防災メールまもるくん」で情報を配信しています。メールを受け取った人が捜査にご協力いただくことで、行方不明者の早期発見、早期保護につながります。ぜひ、「防災メールまもるくん」に登録し、ご協力をお願いします。

防災メール  
まもるくんの  
登録はこちらから

